



Sunday  
10/2

食の恵みに感謝

ひらの

平野の棚田で楽しく稲刈り

▶ 鎌で稲刈りを体験しました



猛暑を感じさせるような秋晴れのもと、平野地区で「ひらの棚田の稲刈り体験と散策」実行委員会による棚田米の稲刈り体験と散策が開催されました。今年で3回目を迎え、県内外から67人の参加者で賑わいました。佐賀市から参加した家族は「初めてでしたが、手取り足取り教えてもらい、楽しめました」と満足顔。また、福岡からの家族は「泥んこになりながらも、お米を食べるまでの大変さを経験させてもらいました」と流れる汗が輝いていました。

主催者代表のこぞのとしのり小園敏則さんは「来年もみなさんに喜んでもらえるように、頑張って企画したい」と話していました。

Monday

10/3

秋の恵み収穫で交流会

しみず園と多久保育園の合同いもほり

救護施設しみず園主催で地域交流の一環として、多久保育園児とのいもほり交流がしみず園の畑で行われ、施設利用者と年中・年長の園児30人が参加しました。

昨年はイノシシの食害で交流会が開けず、2年ぶりの開催となりました。

園児たちは、施設利用者の手を借りながら大きく育ったさつまいもをスコップで次々掘り出すと、大きな歓声をあげていました。

収穫のお礼としてしみず園からお菓子のプレゼントが手渡されると、園児たちは「ありがとうございました」と元気にあいさつしていました。

収穫されたいもは園児たちにプレゼントされたり、しみず園の給食で利用者にふるまわれたりするほか、市内の店舗で販売されます。



◀ さつまいもを収穫する園児たち



▲ 収穫後の記念撮影



▶▶ ライブの様子



Friday

10/9

音楽で多久を盛り上げよう！

500人満席プロジェクト ばたい音楽祭 in 多久

中央公民館で、多久市商工会青年部主催の500人満席プロジェクト「ばたい音楽祭in多久」が行われました。

この音楽祭は、Hello! 多久パーソナリティでおなじみのいけ たか おみ池田隆臣さんが、何か多久を盛り上げることはできないか、との思いから企画し、池田さんをはじめ、のぞみ かず き とく まる えい き諸石&ザ・メタボリックス、野副一喜、徳丸英器、ケイタクなど、佐賀にゆかりのあるアーティストが出演し行われたものです。

当日は目標としていた500人には届きませんでした、市内外から多くの人に参加しました。

ライブの最後には、出演者全員で「多久の歌」を熱唱、会場が一体となり、盛り上がりました。